

一中氣によし

一すじけによし

一つかひによし

一打身によし

一頭痛によし

一ちによし

一くちきによし

右之通吟味仕書付差上申候、

元祿三年

卯四月廿九日

新左衛門

孫右衛門

作右衛門

新右衛門

傳左衛門

棚橋吉太夫様

西方彦助様

右之通書付差上申候扣也、

右者拙者共、奈良屋市右衛門殿被相呼前書之趣被申合、市中差障之義も無之哉御尋御座候間、御支配内御取調差障有無來ル廿日迄、清右衛門方江可被仰聞候、

但湯屋渡世之者は、本文御同所ニ而、直ニ御尋有之ニ付、御調及不申候、爲御心得此段御達申候、以上、